

日本海西部ブロック水産主務部長 殿

水産庁資源管理部長

太平洋クロマグロ小型魚の漁獲に係る日本海西部ブロックの操業自粛  
について

日頃から、太平洋クロマグロの資源管理に御理解と御協力を頂き感謝申し上げます。  
今般、各都道府県からの漁獲モニタリング報告を集計した結果、「太平洋クロマグロに係る第2管理期間の資源管理の実施について(平成28年1月4日付け27水管第1915号。)」及び「くろまぐろ型数量管理に関する基本計画(試行、平成28年7月1日公表)」に該当する状況となりましたので、下記のとおり通知します。

つきましては、貴殿より、貴管下漁業関係者及び漁業関係団体等に対する速やかな周知徹底並びに流通加工業者、消費者、遊漁船業者等関係者への理解と協力を求めて頂きますようよろしくお願いいたします。

なお、本報については、他ブロックの各都道府県に対しても情報提供し、貴ブロックの海域で所属する漁船が操業する際には十分配慮するよう依頼するとともに、本日付でプレスリリースし、流通加工業者、消費者、遊漁関係者にも広く情報発信します。

引き続き、太平洋クロマグロの資源管理に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. 対象ブロック 日本海西部ブロック
2. 漁獲状況 漁獲上限の9割5分を超過
3. 通知日 平成28年12月16日
4. 通知内容 太平洋クロマグロの30キログラム未満の小型魚に係る操業自粛の要請(※ただし、定置網の共同管理に参加している京都府、福井県、兵庫県(日本海西部)及び鳥取県の定置網漁業を除く)

(参考)

【各ブロックの漁獲状況(平成28年10月末日現在)】

・太平洋北部ブロック	16トン(上限: 41.7トン)
・太平洋南部・瀬戸内海ブロック	180.9トン(上限:243.8トン) * 注意報
・日本海北部ブロック	134トン(上限:295.7トン)
・日本海西部ブロック	75.4トン(上限: 77.7トン) * 操業自粛
・九州西部ブロック	321トン(上限:743.7トン)
・定置網の共同管理ブロック	137トン(上限:482.1トン)

※ 太平洋南部・瀬戸内海ブロックと日本海西部ブロックの漁獲状況は平成28年12月現在の速報値

※ この漁獲状況は現時点でのとりまとめであり、引き続き最新情報に更新されていく点を御留意ください。